

**2019 年度 日本地震工学会大会 優秀発表賞**  
**JAEE Annual Meeting on Earthquake Engineering, 2019**  
**Excellent Presentation Award**

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009 年度の年次大会に「優秀論文発表賞」を設けました。

2019 年度の年次大会では、一般セッション、国際セッション及びポスターセッションに加え、日本地震学会・日本地震工学会合同セッションにおいて口頭発表セッションならびにポスターセッションを実施しました。これらのセッションでの発表者（合同セッションについては日本地震工学会から発表した者）のうち、大会開催年度末時点で満 35 歳以下の方を対象として優れた発表を行ったと認められた方に対し、「優秀発表賞」の表彰をおこないました。

優秀発表賞選考委員会により、審査対象発表の評価を行い本会表彰規程及び優秀発表賞細則に従い対象者の 1~2 割を目安に受賞候補を選考いたしました。その後、中埜良昭会長の承認を経て下記の 6 名の優秀発表賞を決定するとともに、大会期間中に会長より表彰状を授与いたしました。受賞者は以下のとおりです。心よりお祝い申し上げます。

番号 No.	受賞者氏名 Awardee Name (所属 Affiliation)	発表題目 Presentation Title
S21P-06	寺島芳洋 (竹中工務店)	相反定理を用いた関東平野における長周期地震動の震源位置による変動評価
P1-2	地元孝輔 (東京工業大学)	強震動を用いた地震波干渉法による下総地域の S 波速度構造モデルのチューニング
P1-19	毎田悠承 (国土技術政策総合研究所)	突起付き鋳鉄製プレート圧着接合法を用いたコンクリート系構造物へのダンパーの取り付けに関する実験研究
P2-2	友澤裕介 (小堀鐸二研究所)	フィリピン海プレートの形状を踏まえた伊予灘周辺の震源特性・不均質減衰構造・サイト増幅特性の推定
P2-24	秋葉雄太 (東京理科大学)	積層ゴムの破断を考慮した免震構造物の応答特性
02-3	山崎義弘 (建築研究所)	繰り返し地震動を受ける木造耐力壁構造の性能劣化挙動